



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月25日

上場会社名 アツギ株式会社

上場取引所 東

コード番号 3529 URL <https://www.atsugi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 洋志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理統括 (氏名) 岡田 武浩

TEL 046-235-8107

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	9,874	△9.6	△284	—	△180	—	△195	—
2019年3月期第2四半期	10,924	△6.9	△28	—	88	△84.4	43	△88.6

(注)包括利益 2020年3月期第2四半期 △839百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 451百万円 (△68.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△12.17	—
2019年3月期第2四半期	2.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	49,814	42,693	85.5
2019年3月期	50,778	44,015	86.4

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 42,573百万円 2019年3月期 43,890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,300	△2.6	550	—	750	—	400	—	24.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	17,319,568 株	2019年3月期	17,319,568 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2020年3月期2Q	1,287,421 株	2019年3月期	1,286,017 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	16,032,835 株	2019年3月期2Q	16,035,512 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な雇用・所得環境を背景に底固く推移いたしました。米中間の貿易摩擦の激化による中国経済の減速など、世界経済の不確実性は高まっており、先行き不透明な状況で推移しました。

繊維業界においては、消費者の節約志向・生活防衛意識は依然として根強く、これらに加え異常気象や消費増税を控え、個人消費は引き続き力強さに欠ける状況が続く、厳しい環境にあります。

このような状況において当社グループは、現在取り組んでいる中期経営計画『ATSUGI VISION 2020』で掲げている「企画・開発と営業戦略の融合」「繊維事業におけるバランスの改革」「製造原価の低減」「女性の美と快適に「健康」をプラス」「生産性の向上」の5つの課題への対策は引き続き進めていくとともに、これらを着実に推進していくために、2019年度からの概ね5年の期間で「コスト構造改革」、「業務構造改革」、「事業構造改革」の3つの構造改革に取り組んでまいります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,874百万円（前年同四半期比9.6%減）、営業損失は284百万円（前年同四半期は28百万円の損失）、経常損失は180百万円（前年同四半期は88百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は195百万円（前年同四半期は43百万円の利益）となりました。

セグメント別の経営成績を示すと、次の通りであります。

〔繊維事業〕

レッグウェア分野は流通の変化への対応の遅れ、プレーンストックの伸び悩みなど、全般的に厳しく、同分野の売上高は7,476百万円（前年同四半期比14.2%減）となりました。

インナーウェア分野はスポーツインナー関連が順調に推移したほか、主力のブラジャーおよびショーツも好調に推移し、同分野の売上高は1,766百万円（前年同四半期比9.1%増）となりました。

これらの結果、繊維事業の売上高は9,242百万円（前年同四半期比10.5%減）、営業損失は371百万円（前年同四半期は269百万円の損失）となりました。

〔不動産事業〕

保有資産の有効活用を進めておりますが、当事業の売上高は285百万円（前年同四半期比2.1%減）、営業利益は110百万円（前年同四半期比46.5%減）となりました。

〔その他〕

その他の事業につきましては、介護用品の販売が堅調に推移したほか、太陽光発電による売電も順調に推移しました。これらの結果、当事業の売上高は346百万円（前年同四半期比14.2%増）、営業利益は34百万円（前年同四半期比4.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は49,814百万円となり、前連結会計年度末に比べ964百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少564百万円、有形固定資産の減少333百万円、投資有価証券の減少180百万円およびたな卸資産の増加449百万円等によるものであります。

負債の部は7,121百万円となり、前連結会計年度末に比べ357百万円増加いたしました。これは主に、仕入債務の増加551百万円、繰延税金負債の減少159百万円等によるものであります。

純資産の部は42,693百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,321百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失195百万円の計上や、前期決算に係る配当金481百万円による減少およびその他の包括利益累計額の減少640百万円等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は85.5%（前連結会計年度末は86.4%）となりました。

〔連結キャッシュ・フローの状況〕

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失187百万円、減価償却費401百万円、仕入債務の増加566百万円等がありましたが、たな卸資産の増加520百万円等により、差引386百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得251百万円等により、361百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により、482百万円の支出となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ594百万円減少し、6,644百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の動向等を勘案し、2019年5月10日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、2019年10月23日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,980	7,415
受取手形及び売掛金	3,952	3,818
商品及び製品	4,745	5,142
仕掛品	1,501	1,577
原材料及び貯蔵品	447	424
その他	493	342
貸倒引当金	△122	△115
流動資産合計	18,998	18,605
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,680	4,608
機械装置及び運搬具（純額）	2,860	2,527
土地	14,926	14,921
建設仮勘定	27	119
その他（純額）	139	122
有形固定資産合計	22,633	22,299
無形固定資産	241	210
投資その他の資産		
投資有価証券	8,617	8,437
繰延税金資産	31	37
その他	258	226
貸倒引当金	△2	△3
投資その他の資産合計	8,905	8,698
固定資産合計	31,780	31,208
資産合計	50,778	49,814

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,062	2,613
未払法人税等	132	156
賞与引当金	114	106
その他	697	667
流動負債合計	3,006	3,543
固定負債		
繰延税金負債	522	363
再評価に係る繰延税金負債	1,656	1,656
退職給付に係る負債	1,290	1,271
その他	287	286
固定負債合計	3,756	3,577
負債合計	6,763	7,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,706	31,706
資本剰余金	9,345	9,345
利益剰余金	2,064	1,388
自己株式	△1,460	△1,461
株主資本合計	41,655	40,978
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,293	2,148
繰延ヘッジ損益	58	13
土地再評価差額金	△781	△781
為替換算調整勘定	665	215
その他の包括利益累計額合計	2,234	1,594
非支配株主持分	124	120
純資産合計	44,015	42,693
負債純資産合計	50,778	49,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	10,924	9,874
売上原価	7,470	6,916
売上総利益	3,454	2,958
販売費及び一般管理費	3,482	3,242
営業損失(△)	△28	△284
営業外収益		
受取利息及び配当金	127	118
持分法による投資利益	5	—
その他	24	37
営業外収益合計	157	156
営業外費用		
持分法による投資損失	—	7
為替差損	16	29
租税公課	14	2
その他	10	14
営業外費用合計	41	53
経常利益又は経常損失(△)	88	△180
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	144	—
特別利益合計	145	—
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	21	1
減損損失	—	5
貸倒引当金繰入額	52	—
特別損失合計	74	6
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	158	△187
法人税、住民税及び事業税	116	91
法人税等調整額	△5	△92
法人税等合計	110	△0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	47	△187
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	7
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	43	△195

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	47	△187
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	144	△145
繰延ヘッジ損益	372	△44
為替換算調整勘定	△111	△455
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△6
その他の包括利益合計	403	△652
四半期包括利益	451	△839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	450	△835
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	158	△187
減価償却費	479	401
減損損失	—	5
のれん償却額	16	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	57	△7
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	△8
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△18	△19
受取利息及び受取配当金	△127	△118
持分法による投資損益(△は益)	△5	7
投資有価証券売却損益(△は益)	△144	—
有形固定資産除却損	21	1
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	0
売上債権の増減額(△は増加)	33	102
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,235	△520
仕入債務の増減額(△は減少)	333	566
未払消費税等の増減額(△は減少)	△153	5
その他	△11	23
小計	△595	252
利息及び配当金の受取額	127	118
法人税等の支払額	△52	△56
法人税等の還付額	92	71
営業活動によるキャッシュ・フロー	△428	386
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△82	△166
定期預金の払戻による収入	247	75
有形固定資産の取得による支出	△407	△251
有形固定資産の売却による収入	18	0
無形固定資産の取得による支出	△13	△1
投資有価証券の取得による支出	△243	△17
投資有価証券の売却による収入	327	—
貸付けによる支出	△52	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△207	△361
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△476	△481
非支配株主への配当金の支払額	△11	—
自己株式の増減額(△は増加)	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△490	△482
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22	△136
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,148	△594
現金及び現金同等物の期首残高	8,442	7,238
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,294	6,644

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	繊維事業	不動産事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,329	291	10,621	303	10,924	—	10,924
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	—	1	0	1	△1	—
計	10,331	291	10,622	303	10,926	△1	10,924
セグメント利益又は損失(△)	△269	205	△63	35	△28	—	△28

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品の仕入、販売および太陽光発電による売電であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	繊維事業	不動産事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,242	285	9,528	346	9,874	—	9,874
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	—	2	—	2	△2	—
計	9,244	285	9,530	346	9,876	△2	9,874
セグメント利益又は損失(△)	△371	110	△261	34	△227	△56	△284

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品の仕入、販売および太陽光発電による売電であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない本社等の土地・建物(転用を検討中の土地・建物を含む)に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。